

2021年度日本工業大学入学者選抜方法等の変更について(第5報)

2021年度からの日本工業大学入学者選抜について、2018年12月20日付でその概要をお知らせしましたが、詳細が決定しましたので公表いたします。

1. 入試区分・入試名称

2020年度入試まで		2021年度入試以降	
区分	入試名称	区分	入試名称
一般入試	一般入試A 一般入試B センター利用入試A センター利用入試B センター利用入試C 3月入試	一般選抜	一般選抜A 一般選抜B 一般選抜B(英語外部試験利用) 共通テスト利用入試A 共通テスト利用入試B 共通テスト利用入試C 3月入試
推薦入試	専門高校入試(A工業科) 専門高校入試(B工業科) 一般推薦入試(指定校) 一般推薦入試(公募制)	学校推薦型選抜	専門高校入試(A工業科) 専門高校入試(B工業科) 一般推薦入試(指定校) 一般推薦入試(公募制)
AO入試	AO入試	総合型選抜	総合型選抜
その他の入試	特別奨学生入試 専門高校入試(S工業科) 社会人入試 外国人留学生入試 国際バカロレア入試 帰国子女入試 編入学試験	その他の選抜	特別選抜 専門高校入試(S工業科) 社会人入試 外国人留学生入試 国際バカロレア入試 帰国子女入試 編入学試験

2. 大学入学共通テストの利用について

高等学校段階における基礎的な学習の達成度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力を把握することを目的に、大学入学共通テストを利用した入学者選抜を行います。

共通テスト利用入試A・B・Cの教科は、数学・理科・外国語(英語)の3教科とします。配点は、各教科200点、合計600点で評価します。

3. 外部検定試験の活用について

英語の4技能(「読む」「聞く」「話す」「書く」)を適切に評価するため、入学者選抜の一部において、民間事業者が行う資格・検定試験の結果を活用します。

活用方法は、一般選抜B（英語外部試験利用）では、ケンブリッジ英語検定（含むリンガスキル）、英検（含む従来型、S-CBT、CBT、S-Interview）、GTEC（含むCBT）、IELTS、TEAP（含むCBT）、TOEFLiBTテスト、TOEIC（L&R、S&W）の各資格・検定試験の本学が定めるレベル（CEFRのA2以上）のスコアを獲得していることを出願資格とします。また、専門高校入試（B工業科）、一般推薦入試（公募制）、総合型選抜、特別選抜、専門高校入試（S工業科）では、これらの試験で獲得したスコアを本学の基準に準じて、資格・検定試験等の結果の一つとして加点します。

4. 「学力の3要素」を多面的・総合的に評価することについて

（1）一般選抜A・B・B（英語外部試験利用）、共通テスト利用入試A・B・C

「調査書」および「本人記載の活動実績資料*」は、志願者の入学後の諸々検討データおよび学習支援等の参考にいたします。

（2）学校推薦型選抜、総合型選抜、その他の選抜

「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」については、「調査書」や「本人記載の活動実績資料*」に記載された内容および面接により評価します。

なお、学校の内外で意欲的に取り組んだ活動に加え、重視する項目は以下のとおりです。

① 専門高校入試（A工業科）・（B工業科）

課題研究などへの取り組みや成果

② 一般推薦入試（指定校）・（公募制）

総合的な学習の時間などにおける生徒の探求的な学習の成果

③ 総合型選抜

工学への関心・意欲・ものづくりに対する適応力、課題を理解し表現する力

④ その他の選抜（特別選抜・専門高校入試（S工業科））

学業成績および向学心。これに加え、「特別選抜」では次の項目も重視します。自分の意志・判断で行動する力、他の学生に対してリーダーシップを発揮する力

*「本人記載の活動実績資料」は、出願する入試名称によって異なります（自己推薦書、志望理由書、活動報告書、JAPAN e-Portfolio ほか）。

5. 入学前教育の充実

学校推薦型選抜、総合型選抜における入学予定者については、入学前教育を引き続き全学部学科において実施し、その内容を充実させます。

また、その取組状況等を把握するために、高大連携した取組を行う予定です。

※上記公表に変更が生じた場合は、随時本学ホームページにてお知らせいたします。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

日本工業大学 教務部入試室 TEL 0480-33-7676 (直通)